女性目線で建設業を語る。女性のみの講習会ふたたび！

woman
女性も頑張る
建設業

平成30年
8月22日
道の駅ソレーネ周南
研修室

けんせつ小町に会おう！

主催：山口県　共催：山口県建設業協会　協力：国土交通省山口河川国道事務所
後援：山口県教育委員会、山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会

建設業で働く女性技術者・技能者等「けんせつ小町」との交流を通して、女生徒達に建設業への理解を深めてもらうイベント「けんせつ小町に会おう！」。昨年に引き続き、2度目の開催となった今回は、徳山商工高等学校、徳山工業高等専門学校から延べ34人の女生徒と、けんせつ小町12人の合計46人が参加しました。当初、防府市の一般国道2号富海拡幅工事の現場を見学する予定でしたが、台風の接近に伴い、道の駅ソレーネ周南・研修交流室での講習・座談会のみの行程となりました。

講習ではまず、中国地方整備局初の女性技官である山口河川国道事務所工務課専門官　山村尚美さんから「一般国道2号富海拡幅工事」の概要説明と、中国地方整備局の行っている女性入職促進や就労継続など様々な取組が紹介され、生徒の皆さんは資料を見ながら、熱心に耳を傾けていました。

次に行われたのが建設ＶＲ（仮想現実）体験。現在建設業界では、生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す取組としてＩＣＴの全面的な活用を促進しており、３Ｄ映像を現実のように体験することができるＶＲ（仮想現実）は、遠隔地からの現場の確認や、ＣＡＤデータでの設計の検証など、さまざまな場面で活用されています。実際に体験した生徒は「３Ｄ映像の中で、ポイントするだけで距離が測れて不思議」「まるで本当に自分が現場にいる感覚」と興奮した様子でした。

最後に、けんせつ小町の方とのランチ座談会が行われました。女性同士、和やかな雰囲気の中、仕事の内容から家庭との両立、プライベートまで自由に意見交換が行われ、充実した交流が図れられました。

本協会では今後も国や県と連携しながら、建設業への女性の入職促進に取り組んでいきます。

WOMAN

COMMENT

建設業で働く女性が増えれば、その分意見が通りやすくなり、より女性が働きやすい職場になります。ぜひけんせつ小町を目指してほしいですね。

中国地方整備局 山口河川国道事務所
工務課専門官
山村　尚美さん

たくさんの女の子が建設業に興味を持ってくれていてびっくりしました。皆さんハツラツとしていて、仕事に就いてもきっと活躍してくれると思います！

山口県宇部港湾管理事務所 主任技師
南 円さん

やりたい仕事をするためにどんな会社に入ればいいのかなど、とても参考になりました。資格もたくさん取りたいです。

徳山商工高等学校　3年
岡部 紫保さん

お仕事の内容や規模など具体的なお話が聞けて勉強になりました。現場もぜひ見てみたかったです。

徳山工業高等専門学校　2年
松村 美佑さん